

グループ会社における取り組み

当社のほか、京阪グループでは、地域に密着したさまざまな事業活動を通じて社会に貢献し、より多くのお客さまに支持され選ばれる価値のある会社を目指しています。ここでは、その事業活動の一部をご紹介します。

(株)バイオ・マーケットが提供する健やかで心豊かなオーガニックライフ

平成26年10月、「有機JASマーク」*表示の野菜などを取り扱う、「バイオ・マルシェ」の宅配事業を運営する(株)バイオ・マーケットが、京阪グループに仲間入りしました。

同社は、「生命と環境を創造する有機農業の理念に沿った調和と多様性に富んだ社会の構築に尽くす」を企業理念に掲げ、昭和58年の創業以来、一貫して有機農産物や有機加工食品などのオーガニック食品の販売業を展開してきました。

有機農業は、化学肥料や農薬に頼らず、人や自然環境への負荷を最小限に抑え、循環型社会の構築に寄与する力がありますが、その普及のためには、生産者の方々やお客さまの相互理解やコミュニケーションが不可欠です。同社では、よりおいしい食べものを手ごろな価格でお客さまにお届けするため、生産者の方々の技術力向上や経営の安定、後継者育成などの課題解決に向けた協力体制を築いているほか、より多くのお客さまに、オーガニックライフの考え方に共鳴し、安心して手に取っていただくため、生産者の方々とお客さまとの交流イベント「オーガニック・ライブ」や、お客さまに田植えや収穫などの農業体験をしてい

ただ「リサーチ・ファーム」など、さまざまな企画を実施しています。

今後も、より多くの生産者の方々やお客さまとの信頼関係を構築し、深めながら、オーガニック食品の生産・流通を通じて、健やかな未来を創り出したいと考えています。

※有機JASマーク…化学合成された肥料も農薬も2年以上使っていない畑から収穫された農産物、加工食品、飼料及び畜産物にだけ許される信頼の表示で、「バイオ・マルシェ」の野菜はすべて「有機JASマーク」を取得しています。



商業施設でのマルシェ出展も実施



リサーチ・ファーム

また、京阪グループでは、同社とグループの幅広い事業領域を融合し、「健康的で美しくクオリティの高い生活」の実現と循環型社会に寄与するライフスタイル「BIO-Style」の創造・確立に取り組み、環境保全にも貢献していきたいと考えています。

京阪ライフサポート(株)がサービス付き高齢者向け住宅(介護付有料老人ホーム)「ローズライフ京都」を開設

京阪ライフサポート(株)は、サービス付き高齢者向け住宅(介護付有料老人ホーム)「ローズライフ京都」を、平成26年11月に開設しました。

同社は、「Quality of Life(生活の質)」の向上、「Normalization(誰にも優しい街づくり)」を目指して高齢者支援事業に取り組んでおり、「ローズライフ京都」は3カ所目の有料老人ホームとなります。また、京都市中京区初の介護専用型の介護保険特定施設となり、京都市の推進する「健康長寿のまち京都」のまちづくりの一翼も担っています。

「ローズライフ京都」のコンセプトは、「一緒に夢を作り、持ち続け、叶えることを支援します」です。厚生労働省が定める基準の2倍以上の人員体制や看護職員の24時間常駐等により、その方らしく、穏やかに、安心して暮らしていただく体制を整えています。また、お花見など季節ごとのイベントの開催や、健康体操、創作活動などリハビリとレクリエー

ションを兼ねたさまざまなアクティビティにご自身で選んで参加していただくことを通じて、心豊かで楽しみのある毎日をお過ごしいただいています。こうしたことで、ご入居者がいきいきとした毎を送り、「明日がもっと楽しみ」と感じていただける安心な「住まい」づくりを目指しています。

有料老人ホームのほか、同社では、デイサービスセンターを4カ所、居宅介護支援事業所・居宅サービス事業所を各5カ所開設していますが、今後も、京阪沿線を中心に高齢者の方々が安心して生活できる環境づくりに取り組んでいきます。



ローズライフ京都



足湯